

日光国立公園 s/s 丸ごと貼り

永吉 秀夫



日光小型シート丸ごと貼り 外信書留書状

通信省構内 S 15 (1940)・3・5 ↓ 中国 (天津)

当時の国立公園切手は、4種の額面合計36銭が外信書留便料金(書状20銭+書留料16銭)と一致していて、国立公園切手をセット貼りや小型シート丸ごと貼りで使用した例が(高価ですが)市場に見られます。ところが本品には「過剰承諾」のゴム印が押されています。これは当時、中国宛の郵便物は「準国内便」として国内便料金(書状4銭+書留料10銭=14銭)が適用されていたためです。料金が合わないのは少し残念ですが、TOKYO 中継印や天津到着印が嬉しくなります。